

第2学年 保健 授業計画表

(共通・必修 1単位 0.5コマ)

年間目標	生涯の各段階における健康課題を知り、それに対する対処を学ぶとともに、保健医療制度に関する理解を深める。 また、環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康について学ぶことで、社会生活における健康の保持増進に向けた知識の習得に努める。		使用教材	現代高等保健体育(改訂版) 図説現代高等保健(改訂版) 大修館書店
期	I・II期 (前期・期末考査／4月～7月)		III・IV期 (後期・中間考査②／8月～3月)	
学習目標・学習内容	<p>2単元 生涯を通じる健康</p> <p>人生の過程のなかで、その年代に特有のさまざまな健康問題に出会う。生涯を通じて健康に生きていくために、生涯の各段階における健康課題を知り、どのように対処すればよいかについて理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 思春期と健康</li> <li>2 性意識と性行動の選択</li> <li>3 結婚生活と健康</li> <li>4 妊娠・出産と健康</li> <li>5 家族計画と人工妊娠中絶</li> <li>6 加齢と健康</li> <li>7 高齢者のための社会的取り組み</li> <li>8 保健制度とその活用</li> <li>9 医療制度とその活用</li> <li>10 医療品と健康</li> <li>11 様々な保健活動や対策</li> </ul>	<p>3単元 社会生活と健康</p> <p>社会生活における健康の保持増進には、個人の力とともに、個人をとりまく自然環境や、社会の制度や活動などの社会的環境が大きくかかわっている。人々が健康に生きていくためには健康的な環境づくりへの努力も欠かすことは出来ないことを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 大気汚染と健康</li> <li>2 水質汚濁・土壌汚染と健康</li> <li>3 健康被害の防止と環境対策</li> <li>4 環境衛生活動のしくみと働き</li> <li>5 食品衛生活動のしくみと働き</li> <li>6 食品と環境の保健と私たち</li> <li>7 働くことと健康</li> <li>8 労働災害と健康</li> <li>9 健康的な職業生活</li> </ul>		
到達目標	<p>チェック 生涯の各段階に於ける健康</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 思春期から中高年期にいたるまで、どのような健康課題があるのか、またそれらにどのように対処していけばよいかについて学ぶ。</p> <p><b>保健・医療制度と地域の保健医療活動の活用</b></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 健康の保持増進のために欠くことのできない保健・医療のしくみや活用のしかたを理解する。</p>	<p>チェック 環境と健康</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 私たちの生命維持に不可欠な、大気・水・土壌などの環境を主体的に守る取り組みについて理解する。</p> <p><b>環境と食品の保健</b></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 環境や食品にかかわる保健活動の内容を理解した上で、自分がどのような役割を果たすべきかを学習する。</p> <p><b>労働と健康</b></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現代における職業病や労働災害について理解し、職場での安全管理や働く人々の積極的な健康づくりについて考える。</p>		
評価材料	<p>前期 期末考査</p> <p>課題 テスト・小テスト</p> <p>授業に対する取り組む姿勢</p>		<p>後期 中間考査②</p> <p>課題 テスト・小テスト</p> <p>授業に対する取り組む姿勢</p>	
備考				